№52-006（2-1）
2006年6月8日

報道関係者各位

タッチスクリーンに絵を描いて変装だ！ 正義の「怪盗ルソー」登場！

ニンテンドーDS用変装アドベンチャー「怪盗ルソー」を発売

株式会社バンダイナムコゲームス
社　　長：石川　祝男
本　　社：東京都大田区矢口 2-1-21
資 本 金：150億円

バンダイナムコゲームスは、ニンテンドーDS用変装アドベンチャーゲーム「怪盗ルソー」を2006年6月15日（木）に発売します。

今作は、ダブルスクリーンやタッチスクリーンといったニンテンドーDSの機能を活用した変装アドベンチャーゲームです。

正義の怪盗である主人公・ルソーの得意技は「変装」。タッチスクリーンに「変装する絵を描く」ことで、ルソーは変装し、プレイヤーが描いた絵がそのまま、変装中のルソーの顔になりゲームが進んでいきます。

また物語は、ニンテンドーDSの上下二画面をマンガのコマに見立てて展開しています。一画面に一コマのマンガを上方向にスクロールさせながら、コミック感覚でテンポ良く進行します。



パッケージ

「絵を描く楽しさ」「コミック独特のテンポの良いゲーム展開」「ニンテンドーDSの機能を駆使した数々の仕掛け」などたくさんの魅力を詰め込みました。

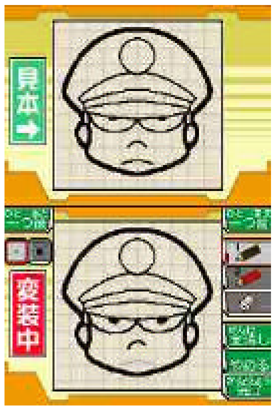
【特徴】

■タッチスクリーンに絵を描いて「変装」

プレイヤーがタッチスクリーンに「顔の絵」を描くことで変装をします。変装をすると、プレイヤーの描いた絵が主人公の顔に張り付き、ゲームが進行していきます。

見本を見ながらそっくりに絵を描いて変装し、その人物に成りすまして秘密の情報を得たり、秘密の場所へ入ったりしながら物語の核心に迫ります。

変装の評価（絵の上手下手）によっては、ゲーム中のキャラクターに怪しまれ、場合によってはゲームオーバーになることがあります。



ゲーム画面
（見本通りに描く）



ゲーム画面（変装の評価）

■ニンテンドーDSの二画面を使ったマンガ表現

従来のアドベンチャーゲームは、テキストと挿絵でシーンを連想させるようなものが主流でした。本作では 4000 コマに及ぶ膨大な量のマンガによってシーンが描かれており、プレイヤーが一コマずつ絵を追うことで、物語は展開していきます。

一画面に一コマのマンガを、タッチスクリーンで上方向にスクロールさせることによって読み進める今作は、コミック感覚で小さなお子様でもすんなりと物語に入っていくことができます。

また、マンガのページを戻すように、前の画面にスクロールさせることによって読み返すことも可能です。



ゲーム画面（スクロールでつぎつぎと絵が出てくる）

【ストーリー】

僕らの町で起こる様々な事件！その裏には黒い影がうごめく…
しかし、そんな事件の犯人を暴く正義のドロボーがいた。
その名は「怪盗ルソー」！
ルソーはルパンや二十面相に負けない変装の名人だが、その正体は小学生の男の子。得意の「変装」と持ち前の運動神経で、今日も大人を向こうに回して大活躍！
そして、ある日大事件が起こった。
ルソーも憧れるクラスメートのセーヌちゃんが事件に巻き込まれた！
怪盗ルソー、出動だ！

バンダイナムコゲームスは、世界中の人々に感動と豊かで楽しい時間を提供し続けるため、あくなきチャレンジを続けます。

製品概要】

製品名	怪盗ルソー	対象年齢	CERO A 全年齢対象
発売日	2006年6月15日（木）		
対応機種	ニンテンドーDS		
ジャンル	変装アドベンチャー		
価格	4,800円（税別）/5,040円（税込）		
著作権標記	（C）2006 NBGI		

※プレスリリースの情報は、発表日現在のものです。発表後予告なしに内容が変更されることがあります。あらかじめご了承ください。
※著作権表記中の（C）は、○の中にCの表記をしていただきますようお願い致します。